コレクションの粋をご紹介——

所蔵品展2016

KOSETSU MUSEUM OF ART Collection Exhibition

1月23日(土)—3月3日(木)

前期 1月23日(土)—2月11日(木) **後期** 2月13日(土)—3月3日(木)

※作品保護のため、一部展示替えを行います

休館日　2月12日(金)

開　館　午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)

観覧料　一般 700(550)円、大高生 450(350)円、
中学生以下無料 ※(　)内は20名以上の団体料金

主　催　公益財団法人香雪美術館、朝日新聞社

公益財団法人香雪美術館
658-0048 神戸市東灘区御影群家2-12-1
TEL：078-841-0652

香雪美術館
KOSETSU MUSEUM OF ART

重要美術品 「御東焼　色絵花鳥文壺」 江戸時代

[illegible]

香雪美術館 所蔵品展2016

香雪美術館は、朝日新聞社を創業した村山龍平が蒐集した日本・東洋の古美術品などを収蔵する美術館として1973（昭和48）年に開館しました。所蔵品は重要文化財18点をはじめ、絵画（やまと絵、水墨画、浮世絵）、書跡（墨蹟、かな）、仏教美術（仏像、仏画）、茶道具（陶磁器、漆工）から武具（甲冑、刀剣）に至るまで幅広いジャンルです。

香雪美術館の「香雪」は、村山龍平の号です。美術にも深い関心を寄せ、岡倉天心たちが主宰した美術専門誌「国華」の経営を引き受け、また実業家たちとの茶の湯の交流から近代の数寄者に名を連ね、茶道は藪内流を修めました。

今回の所蔵品展では、「湖東焼　色絵花鳥文壷」や「青銅犠首饕餮虺龍文瓿」など、これまであまり公開する機会のなかった作品や「浄土曼荼羅」ほか、新たに寄贈された作品を中心に、香雪美術館の魅力を紹介します。

梅園会（講演会と茶会）

開催日：2016年2月16日（火）

講　演：午後1時　**茶会：**午後3時から

「村山龍平翁のコレクション」

静岡文化芸術大学学長、茶道史研究家

熊倉功夫氏

定　員：50名　（応募者多数の場合は抽選）

参加費：3,000円 ※「所蔵品展2016」展の入場料を含みます。

参加申込方法：往復はがきに住所・氏名（返信用にも）、電話番号を明記のうえ、左記宛先までお送りください。はがき1枚につき1名のみ申込みできます。申込み受付後、参加費事前入金の案内を書面にて連絡いたします。

［締切：1月26日（火）必着／応募多数の場合は抽選］

〒658-0048 神戸市東灘区御影郡家2丁目12-1

香雪美術館「梅園会」係

ギャラリートーク

会期中の毎週土曜日、午後2時から学芸員によるギャラリートークを行います。

※ギャラリートークの聴講は無料ですが、別途展覧会の鑑賞券が必要です

重要文化財　「レパント戦闘図・世界地図屏風」　6曲1双　江戸時代　前期

岩佐又兵衛　「堀江物語絵巻」　3巻のうち　江戸時代　巻数替え

重要文化財　「稚児大師像」　鎌倉時代　前期

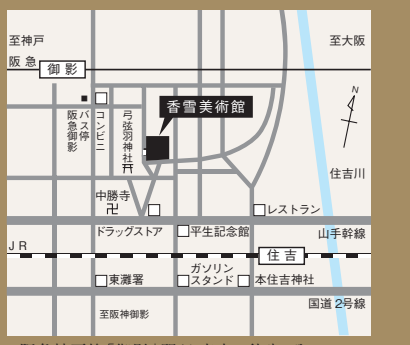
「青銅犠首饕餮虺龍文瓿」　中国・殷時代

重要文化財　「薬師如来立像」　平安時代

「浄土曼荼羅」　鎌倉時代

「普賢菩薩十羅刹女像」　鎌倉時代

重要美術品　「湖東焼　色絵花鳥文壷」　江戸時代



・阪急神戸線「御影」駅より東南へ徒歩5分
・JR東海道線「住吉」駅より西北へ徒歩15分
・阪神本線「御影」駅より市バス19系統で「阪急御影」より東南へ徒歩5分

香雪美術館
KOSETSU MUSEUM OF ART
〒658-0048 神戸市東灘区御影郡家2丁目-12-1
TEL：078-841-0652
http://www.kosetsu-museum.or.jp/

次回展　企画展　生誕100年記念

三岸節子展 ―私は燃えつづける―

2016年3月17日（木）―5月15日（日）